

## 2023 年度

### ニチキッズ吉成第二保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024 年 1 月 4 日（木）～ 1 月 31 日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月16日（金）
	実施方法	職員会にて1年間を振り返り反省と次年度に向けての取り組みを共有し、次年度の課題と改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	保育理念、保育目標を理解・意識し一人ひとりに寄り添い、安心・安全な環境に配慮し、子どもを中心に心地よい生活の場となるよう努めた。保育者が子どもと一緒に遊ぶことをしっかり楽しみ、日々の保育を振り返りよりよい保育を目指していきたい。
子どもの発達援助	子どもの興味や育ちをしっかり把握し、その上で伸び伸びと生活できるよう工夫した。遊びが発展・継続する関わり方や環境を整え、一人ひとりに対して丁寧な援助を行えるように工夫していきたい。
保護者に対する支援	送迎時には、安心できる雰囲気となるよう笑顔で対応するよう心掛けた。今年度は保護者との交流の場を広げ、コミュニケーションを図り一緒に子どもの成長を見守る姿勢を大切にした。 保護者が感じていること、求めている事に対し全職員で共通理解しアドバイスや支援を行えるよう寄り添っていきたい。
保育を支える組織的基盤	全職員で研修やミーティング等の定期的な話し合いを中心に、日々の子どもの姿や変化等も共有し、子ども達にとってよりよい保育のあり方を考えた。人的環境である保育士自身の意識や質の向上を目指し、心地よく仕事できる雰囲気を大切に、生き生きと自分の気持ち・意見を伝え合える環境を整え、切磋琢磨していける職場作りをしていきたい。

総評
保育理念や保育方針を理解した上で、子ども達に合った保育計画を立て実践し、日々家庭と保育園相互の様子を伝え合いながら、信頼関係を深めていくことが出来た。引き続き、保護者の気持ちに寄り添い、求められている支援をしながら関係を築いていきたい。 また、子どもを主体とした丁寧な保育に努め、保育内容の改善や役割分担の見直し等を行い、職員の資質向上に向けてあげられる課題に取り組んでいく為に、日頃より職員のチームワークを大切に話し合いの場を更に設けていきたい。